

編集：日本災害復興学会学会誌編集委員会
発行：日本災害復興学会
発行日：2014年12月25日

【目次】

特集 阪神・淡路大震災の復興20年 ～被災地の復興と残された課題～

- 神戸から始まった市民復興まちづくり支援
小森星児（神戸復興塾長／兵庫県住宅審議会会長）…………… 3
- 最後の一人まで「めざす復興法体系を
大震災20年を機に再スタート
山中茂樹（関西学院大学災害復興制度研究所 主任研究員・教授）…………… 6
- 震災復興まちづくりとは、結局なんであったのか？
－阪神・淡路大震災20年に復興を考える－
小林郁雄（阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター上級研究員
／NPO法人神戸まちづくり研究所理事長 小林郁雄）…………… 14
- 産業復興20年の教訓と課題
神田榮治（兵庫県立大学・大阪経済大学 客員教授）…………… 18
- 阪神・淡路大震災から20年が経過した今、神戸の復興を振り返って
本莊雄一（公益財団法人神戸都市問題研究所 常務理事）…………… 25
- 息子を亡くした母親として、いま思うこと
高井千珠…………… 33
- 震災障害者と復興住宅の今
震災20年目のよろず相談室から
牧 秀一（NPO法人阪神淡路大震災よろず相談室 理事長）…………… 40
- 放送メディアの現場から考える震災20年
大牟田智佐子（毎日放送報道局メディア報道部）…………… 52
- 震災復興が残した課題
－兵庫県震災復興研究センターの20年の研究と実践を通して考える－
出口俊一（兵庫県震災復興研究センター 事務局長）…………… 59
- 「災害孤独死」とはなにか
田中正人（株式会社都市調査計画事務所 代表取締役／
NPO法人リスクデザイン研究所 理事長）…………… 65

投稿原稿

中国における IER および INSARAG アジア太平洋地域訓練について
四川大地震からの復興と、今後の国際捜索救助チームの受入に向けて
沖田陽介(国連人道問題調整事務所 Field Coordination Support Section) .. 75

被災自治体の対応と今後の防災に向けた取り組みについて
～大船渡市における聞き取り調査から～
古本尚樹(公益財団法人ひょうご震災記念 21 世紀研究機構
人と防災未来センター 主任研究員) 79

放射線・防災教育の視点を取り入れた「流水のはたらき」の学習展開
～福島県伊達市の小学校における小大連携の授業実践～
中野英之(京都教育大学教育学部)
柴田 清、江口はるみ(福島県伊達市立大石小学校) 85

学会誌編集委員会委員名簿・奥付